



「およたま通信」名前の由来
大曲出張所が管理している4つの河川、雄物川、横手川、玉川、丸子川の頭文字をそれぞれとって名付けました。

水閘門操作員と合同で 樋門・樋管の点検を実施！ ～洪水時に備えて～

大曲出張所管内の61ヶ所の樋門・樋管を、湯沢河川国道事務所の職員と水閘門操作員が合同で、5月9～11日の3日間にわたって点検をしました。

この点検は、施設が壊れていたり、操作する上で不具合がないかどうかの点検や、操作手順の確認をするために、毎年、降水量が増える前であるこの時期に行っています。

点検の結果、直ちに操作に重大な影響を及ぼす危険性のある樋門・樋管は見つからず、軽微な補修等については、随時対応していくことにしました。

これから、本格的な出水期の到来と農繁期で、水路の管理が重要な時期にさしかかります。洪水時には、時には昼夜を問わず長時間にわたって、対応を余儀なくされることもありますが、地域の安全・安心な生活を守るため、ご尽力いただくことをお願いし、万全な体制を確認しました。



ゲートの操作を確認しています



↓ 施設の状態も点検



樋門・樋管とは・・・

樋門・樋管とは、雄物川などの大きな河川に流入する小河川や用水路に取り付けてある水門のことです。洪水時は、この水門の開閉操作をして、家屋、田畑等への浸水被害の低減を図る重要な施設です。これらの施設を点検、操作する水閘門操作員は、大曲出張所管内では112名が国土交通省から委嘱されています。

